

# 国語採点基準

【注意】この採点基準以外に問題がおこったときは、各学校で基準を設けて採点すること。

問題番号	正答〔例〕	採点上の注意	配点	
一	① ゆかい	語として採点する。	各1	
	② おとろ			
	③ つか			
	2	イ		1
	3	平然としている(7字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	2
	4	㊦		2
一	5	いつの間にか老婆の存在を忘れて席にすわろうとしていた自分に気づき、自分もまた軽蔑に値するような存在になってしまったと思った	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	4
	6	自分の行動は、でき心から発したものだど解釈しても慰まないところや、だれかに見とがめられたわけでもないのに、しょげてしまうところから、少しでも自分の中に汚点があることを嫌う、繊細な人物であると読み取れる。	問いを正しく捉え、明確な根拠を基に妥当な人物像を書けば、内容は異なってもよい。	4
二	① 深	深, 深 もよい。	語として採点する。	各1
	② 予測			
	③ 好	好 もよい。		
	2	ア		2
	3	太陽の光と水と土を奪い合う激しい競争。(19字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	2
	4	雑草は攪乱に強い傾向があるとされ、競争やストレスに強い植物が有利にならないような、攪乱の起こる場所に生え、その攪乱を乗り越えられるから。(68字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	4
	二	I	読み手のもつ感覚	二つとも合っているものだけを正答とする。
II		読み手の興味・関心をひく	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	
III		想定される反論とそれに対する筆者の反論	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	

問題番号	正答〔例〕	採点上の注意	配点	
三	1	声を飛ばす	2	
	2	春風に乗って洛陽の町いっばいに響き渡っている(22字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	2
	(1)	絶句		1
三	(2)	旅立つ人との別れの曲とされていたので、この曲を聞いた李白は、自分のことと重ね、故郷を思う気持ちを起こさずにはいられなくなったといえる	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	4
	四	私は、親父が凧あげに熱中し、大人げなくなっていく様子を伝えたらよいと考える。 理由は、この凧の面白さが、凧あげをきっかけに、親父がまるで別人のようになるところにあると思うからだ。凧あげ前の親父は、物を買わされ、息子を連れてくるのではなかったと言うなど、息子に手を焼いているが、凧があがると熱が入り、糸をもっと買えばよかったと言ったり、息子に糸を持たせなかったりして、最後には息子から連れてこなければよかったと言われるなど、凧あげ前と対照的な様子になる。このような親父の変化に面白さがあるといえる。 <span style="float: right;">(247字)</span>	〔問い〕を正しく捉え、次の①～③を満たしていれば、内容は異なってもよい。 ① 二段落構成とし、第一段落には親父について、どのような様子を伝えたらよいかを書き、第二段落にはそのように考えた理由を書いている。 ② 理由には、凧の面白さがどのようなところにあるのかについて、【あらすじ】・【結末の場面】のそれぞれの内容を取り上げて述べている。 ③ 250字以内で書いている。	9 10